

指定管理業務評価表

施設名	小牧市歴史館		
対象年度	令和2年度	評価担当部	教育委員会事務局
指定管理者名	一般財団法人 こまき市民文化財団		
指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員：1人	非常勤職員：2人	合計：3人

1. 利用実績

(1) 利用者数

		歴史館			総計
		個人	団体	計	
4	大人	0	0	0	0
月	小人	0	0	0	
5	大人	0	0	0	0
月	小人	0	0	0	
6	大人	1,736	664	2,400	2,867
月	小人	467	0	467	
7	大人	1,363	448	1,811	2,244
月	小人	433	0	433	
8	大人	1,713	546	2,259	3,035
月	小人	776	0	776	
9	大人	3,172	1,174	4,346	5,214
月	小人	868	0	868	
10	大人	3,517	888	4,405	5,546
月	小人	840	301	1,141	
11	大人	4,347	1,191	5,538	6,967
月	小人	1,429	0	1,429	
12	大人	2,206	595	2,801	3,466
月	小人	665	0	665	
1	大人	1,210	359	1,569	2,054
月	小人	485	0	485	
2	大人	1,126	338	1,464	1,839
月	小人	375	0	375	
3	大人	3,952	968	4,920	6,246
月	小人	1,326	0	1,326	
合	大人	24,342	7,171	31,513	39,478
計	小人	7,664	301	7,965	
年	計	32,006	7,472	39,478	-
前	年度計	42,648	9,893	52,541	
前	年	△24.9%	△24.4%	△24.8%	-
比					

## (2) 増減要因

小牧市歴史館は令和2年度に39,478人来場し、前年度より13,063人減少しました。大きな要因は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日から5月31日までと令和3年1月18日から2月21日まで閉館したことにより、開館日数が前年度より61日減少したことです。

また、前年度はれきしるこまきオープンに伴い、平成31年4月25日から5月6日までの無料開放をはじめ、市民まつりやさくらまつりなどの無料開放日が17日あり、その期間中の利用人数が16,141人であったことからすると、小牧山を会場としたイベントの中止も大きく影響したものと考えられます。しかしながら、これらの無料開放期間を除けば、1日当たりの平均利用人数は155人であり、前年度の122人を上回る数字となることから、例年通りの開館状況であれば、前年度を上回る利用人数であったことが推測されます。

### 2. 利用者アンケートの結果

実施期間	令和2年10月10日～10月25日	回答数	95名
利用者の主な意見	市外からの利用者は、92%を占めており、利用頻度については、86%が初めてと回答している。職員の対応については、非常に良かった・やや良かったとの回答が90%である。施設や設備については、83%が非常に快適であった・やや快適であったと回答している。意見として、「スタンプ台の位置がバラバラ」「トイレの位置が分からない」との意見があった。		
具体的な対応状況	スタンプ台を3つに減らし、統一しました。 トイレの表示をわかりやすい位置へ移動しました。		

### 3. 収支の実績

(単位：千円)

		元年度 (前年決算額)	2年度 (現年決算額)	3年度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	21,457	21,434	23,582	
	事業収入	14	42	300	忍者衣装試着体験料
	合計	21,471	21,476	23,882	
支 出	人件費	12,529	14,403	14,500	
	需用費	2,513	2,294	3,765	消耗品費、燃料費等
	役務費	206	95	511	通信運搬費等
	委託料	2,187	1,253	1,300	企画展示業務委託料
	使用料及び賃借料	386	308	391	モップ及びマット借上料等
	原材料費	1	35	50	
	負担金及び補助金	0	0	0	
	報償費	21	0	0	
	事務局費按分	3,628	3,088	3,365	
合計	21,471	21,476	23,882		

#### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	• 法令等の遵守、報告書等の提出、個人情報取扱は適切に実施されている。鍵の保管方法などについて、引き続き、適切に扱うこと。
維持管理業務	• 施設・設備の点検・保守は確実に行われている。
自主事業	• 忍者衣装試着体験や甲冑試着会の開催により、利用者が増加している。引き続き、自主事業の実施に努めること。
サービスの質	• 利用者アンケート調査の中で、職員の対応については、90%の利用者が非常に良かった・やや良かったと回答している。利用者がより快適に施設を利用できるよう考慮して、日々の業務にあたること。
収支状況 及び 経費節減	• 引き続き、経費削減を意識し、施設管理にあたること。
その他 (緊急時の 対応等)	• 引き続き、不審者対応訓練・消防訓練により非常時、緊急時の適切な対応の強化をすること。